

# 万博開幕に向けた取組について

作成年月日	令和7年1月16日
作成部局名	企画部万博推進課・ フィールドパビリオン推進課

# 目次

- 1 ひょうごフィールドパビリオン（FP）の展開 ..... P 3
- 2 万博会場「兵庫県ゾーン」・ひょうごEXPO TERMINAL(兵庫県立美術館)  
における魅力発信 ..... P 6
- 3 ひょうごEXPO week・ひょうごEXPO41の展開 ..... P 7
- 4 ひょうごEXPO DREAM BUILDERS(子どもの夢プロジェクト) ..... P 9
- 5 公民連携による万博子ども招待プロジェクト ..... P10
- 6 機運醸成事業の実施 ..... P11

## 1 ひょうごフィールドパビリオン（FP）の展開

### (1) ひょうごフィールドパビリオンの現状



- ・地域の方々が自らの活動を発信し、その魅力に触れていただくことで、地域に人の動きや流れを生み出し、持続可能な地域をつくり、地域内経済循環を構築する取組であるひょうごフィールドパビリオン
- ・令和4年6月17日より「SDGs体験型地域プログラム」を募集開始し、これまでに243件を認定し、うち地域の核となるプレミア・プログラムとして9件を選定

[フィールドパビリオン認定]

243件(R6.10.25時点)

[プレミア・プログラム選定]

9件



知りたい、食べたい、触れてみたい！  
黒毛和牛のルーツ・但馬牛



龍野に息づく  
醸造体験および蔵見学ツアー



沼島おのころクルーズ



自然エネルギーを活用した  
「湯がき体験」

## 1 ひょうごフィールドパビリオン（FP）の展開

### (2) プログラムの磨き上げ・プロモーションの取組

- ・誘客プログラムとしての魅力向上を図る磨き上げとあわせて、FPモデルコースの設定、就航先でのPR、SNSやインフルエンサー活用など国内外に戦略的なプロモーションを展開

#### [磨き上げ研修]

- 令和6年度は座学研修を計13回実施したほか、プレーヤーが相互訪問する現地研修を計8回実施（予定）
- 座学研修には1567名、延283名が参加。  
 現地研修には277名、延38名が参加（予定）
- 県民による磨き上げとして、県民モニター事業を実施。  
 これまで23件（R6.10末）が申請

区分	内容
キックオフミーティング	万博会場でのPRイベントに向けたワークショップ
ブラッシュアップ・情報発信研修	①誘客に向けたマーケティング思考 ②SNS・インフルエンサー活用方法
Re-キックオフ研修	プログラムの魅力向上、プレーヤー同士のネットワークづくり、法令・安全管理等
現地研修	プレーヤー同士が相互訪問し、プレーヤー等のネットワーク化を促進



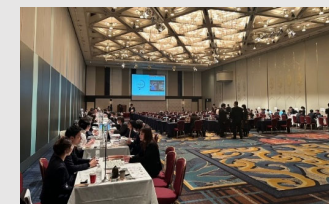
#### [プロモーション]

#### 対イファムツアー、商談会の実施 [R6：ファムツアー1回、商談会2回]

- メディアやインフルエンサーを対象としたファムツアー、旅行会社等を対象としたフィールドパビリオン商談会・エクスカージョンを実施
- 鳥取県と連携し、広域周遊モデルコースを示すとともに、インフルエンサーを対象としたファムツアーを実施(予定)。



ファムツアー



商談会

#### 旅行博、イベントへの参加 [R6：31回]

- 国内外の旅行博や空港就航地イベントのほか、各地域で開催されるイベント等に出展



海外旅行博への出展



国内旅行博への出展



就航地プロモーション

#### 専用WEBサイト、SNS等での発信

- FP専用WEBサイトや公式Instagram（日本語・英語）等でFPの魅力幅広く発信するほか、TVやSNS等を活用した広告を展開

[公式Instagramフォロワー数：8487人] ※日本語アカウント、R6.12.17現在

## 1 ひょうごフィールドパビリオン（FP）の展開

### (3) ひょうごフィールドパビリオンのこれまでの実績

- ・磨き上げとプロモーションの両輪の取組により、多くのプログラムで来訪者増加の声が聞かれるなど、各種ツアー造成の進展などの成果を得ている
- ・また、各プログラムのコラボレーションなど、プレーヤー同士でのネットワーク化も拡大

#### 国内向け プロモーション

##### 利用者数の増加

- ・プレミア・プログラムを中心に、認定前と比べて訪問客が増加
- 〔沼島おのころクルーズ：一般客や観光者が増加、予約枠完売の日も発生  
発酵LabCoo：団体客の問い合わせが増加 等

#### モニターツアー

##### ツアー造成の進展

- ・多可の森健康ウォーキングと播州織オープンファクトリー
- ・坊勢漁業体験と家島諸島クルーズと坊勢島での島内散策 など

#### 海外向け プロモーション

##### インバウンドの取り込み

- ・台湾日本酒ツアー：秋津窯、宮水、白鹿、稲見酒造等  
→ツアーリピート、参加者が兵庫の日本酒輸入業を起業

#### 磨き上げ研修

##### ネットワーク化による相乗効果

- ・県内各地のプレミア・プログラムとコラボレーションした淡路線香の販売
- ・淡路島や丹波などで、プレーヤー間の連携が活発に

#### 情報発信

##### 情報発信による認知度向上

- ・インフルエンサーのフィールドパビリオンの応援団化  
→インフルエンサーの自主投稿による拡散、市町の自主的な発信



沼島おのころクルーズ



台湾日本酒ツアー



淡路線香

## 2 万博会場「兵庫県ゾーン」・ひょうごEXPO TERMINAL(兵庫県立美術館)における魅力発信

- ・万博会場の関西パビリオン「兵庫県ゾーン」と県内拠点であるひょうごEXPO TERMINALにおいて、フィールドパビリオンをはじめとした本県の多彩な魅力を展示・発信
- ・R5に策定した基本設計をもとに、実施設計及び展示制作を実施
- ・絵画や折り紙などの展示に県内の子どもたちが参加
- ・施設運営実施計画の策定及びスタッフの募集

### 万博会場「兵庫県ゾーン」

(関西パビリオン内、面積：約160㎡)

展示コンセプト

時空を超えた旅で兵庫県の魅力を体感するアトラクション型映像空間

HYOGO  
**ミライバス**  
-体験型SDGs空間-



#### <メインショー>

- 「ミライバス」約10分の動画放映 (座席数：54席)
- 「兵庫は続ける、乗り越える」をテーマに、兵庫の様々な表情や魅力、その背景を巡る旅を演出



メインショー「ミライバス」

#### <ウェイティングゾーン>

- 県民参加で制作したコウトリの折り紙やスタンドグラスアートを展示
- 県内市町をはじめとした様々な主体が万博会場で魅力を発信できる展示スペースを設置



コウトリの回廊



スタンドグラスの回廊

### ひょうご EXPO TERMINAL (兵庫県立美術館)

(ギャラリー棟3階ギャラリー、面積：約620㎡)

展示コンセプト

参加型の展示体験で、ワクワクしながら兵庫の魅力を発見し体感できる空間

**&future HYOGO**  
-持続可能な未来のヒント-



#### <ミライのひょうごゾーン>

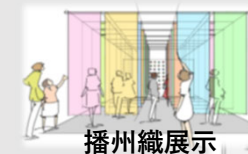
- 「ミライのひょうごのまち」をテーマに子どもたちから集めた絵画作品をデジタルアート化し投影・展示



県立美術館ギャラリー

#### <フィールドパビリオンゾーン>

- フィールドパビリオンの体験メニューをバズカ等で展示し、子どもから大人まで楽しみながら学べるゾーン。ワークショップ等のイベントが可能なスペースも設置
- 「フィールドパビリオンプレイヤーの宝」をテーマに子どもたちが取材・撮影した動画等を放映



播州織展示



但馬牛の組立パズル

#### topics

- ①ひょうご EXPO TERMINALの万博開幕1週間前オープンを検討
- ②県民の主体的な万博参加を促す取組みとして両展示会場の運営ボランティアを募集し約1,500名の応募あり

## 3 ひょうごEXPO week・ひょうごEXPO41の展開



### (1) ひょうご EXPO week (兵庫県版テーマウィーク)

- ・国際博覧会協会が実施する「テーマウィーク」に連動して、公式8テーマに“兵庫ならではの”の2分野を独自に追加し、計10テーマにより「県版テーマウィーク」として展開
- ・各部局に事務局を設置し、各テーマに沿った県内各地の取組を「シンクロイベント」として募集の上、県が認定して広くPR
- ・多くの県民がシンクロイベントを通じて万博の意義を考える機会とし、「県民が参加できる万博」を目指す

①未来への文化共創 (4/25(金)~5/6(火))	②未来のコミュニティとレジリエンス (5/15(木)~5/26(月))	③食と暮らしの未来 (6/5(木)~6/16(月))	④健康とウェルビーイング (6/20(金)~7/1(火))	⑤学びと遊び (7/17(木)~7/28(月))
⑥平和と人権 (8/1(金)~8/12(火))	⑦ひょうごの成長産業と地場産業 <b>【県独自】</b> (8/30(土)~9/8(月))	⑧災害からの創造的復興 <b>【県独自】</b> (9/15(月)~9/21(日))	⑨地球の未来と生物多様性 (9/17(水)~9/28(日))	⑩SDGs+Beyond いのち輝く未来社会 (10/2(木)~10/12(日))

**開催期間** 2025.4.13~10.13 (万博期間)

**開催場所** 県内各地 等

**実施主体** 県、市町、県内の各種団体、大学等

**認定状況 (R7.1)** 申請76件中、認定35件、保留中29件 (日程未確定等)

### 主なシンクロイベント

※ 認定済イベントのうち、現時点で日程や内容を公表できるものを抜粋

テーマ	イベント名称
①文化共創	ひょうご国~HYOGO産を世界に発信するプロジェクト2025~
⑥平和と人権	ひょうご・ヒューマンフェスティバル
⑧創造的復興	創造的復興サミット

**①ひょうご国**

**⑧創造的復興サミット**

「創造的復興」の理念を活かしたウクライナ支援検討会をR5.3月に設置  
トルコ地震復興・復興支援プロジェクトをR5.2月に立ち上げ

### ⑥ひょうご・ヒューマンフェスティバル



## 3 ひょうごEXPO week・ひょうごEXPO41の展開

### (2) ひょうごEXPO41 (市町の日)



- ・万博期間中に、県内の市町や地域単位の情報発信を万博会場などで集中的に行う市町の日を設定
- ・兵庫県ゾーンなど会場内施設情報の提供などにより、各市町の事業内容の具体化を支援
- ・今後、県専用WEBサイトにイベントカレンダーの公表、ポスター、動画等により万博開幕に向けてプロモーションを実施

**開催期間** 2025.4.13～10.13 (万博期間)

**開催場所** 万博会場 関西パビリオン「兵庫県ゾーン コリドー及びメインホール」、各催事場「ギャラリー-WEST」  
兵庫県内 ひょうごEXPO TERMINAL (兵庫県立美術館)、県内各地 等

#### [事業実施例]

市町や地域単位の情報発信等を集中的に実施

##### ■兵庫県ゾーンコリドー

地場産業・特産品PRのため実物展示、動画放映、ポスター展示 等

##### ■兵庫県ゾーンメインホール

伝統文化・観光のPR、地元出身者によるトークイベント 等

##### ■万博会場内各催事場

地場産品の魅力を伝えるファッションショー、ワークショップ 等

#### [実施日]

原則、1市町1日 ※36市町の日程決定済み  
(複数市町で実施の場合は、合計日数の範囲内)

#### [実施単位]

市町単独：28市町

複数市町 (県民局単位等)：13市町





## 4 ひょうごEXPO DREAM BUILDERS(子どもの夢プロジェクト)



- ・万博に子どもたちが主体的に参画できる 5つのプロジェクトを実施
- ・子どもたちに自分の将来や未来社会について考える機会の提供やシビックプライドを醸成
- ・万博会場等での取組成果の発表・発信に向けた準備を推進

区分	取組内容	
	R6	R7
ひょうごの宝探し(動画等)	FPプレーヤーの思いや地域の宝を取材・撮影した動画等を募集(3分動画:56本、15秒動画:18本、写真:70枚) ※3分動画は2月頃に優秀賞等を選考予定	関西パビリオン兵庫県ゾーン等で動画や写真を展示 【3分動画】ひょうご EXPO TERMINALで放映 ※優秀賞等は万博会場で表彰式・発表会を実施 【15秒動画・写真】兵庫県ゾーンで放映
ミライのひょうごのまちを描こう(絵画)	夏休みの自由課題等で「ミライのひょうごのまち」をテーマに小中学生から絵画作品を募集 【提出枚数】県内60校:679枚、兵庫津イベント:7枚	応募のあった絵画作品をデジタル化し、ひょうごEXPO TERMINALで投影・展示 実物絵画もギャラリー回廊の壁面を活用して展示
はばたけコウトリ(折り紙)	県内各地の施設等と連携した折り紙イベントを実施 丹波の森公苑やコウトリ文化館等で実施した14イベントで723羽のコウトリを制作	関西パビリオン兵庫県ゾーンの回廊に展示
ひょうごこども万博	夢のを見つけ方やテクノロジー等に関する子ども向け授業を実施 【リアル】5回のリアル授業を実施(こどもの館ほか) 【オンライン】1月以降、毎週テーマを変えて授業を配信	県内5か所で子どもたちの夢を実現するイベント(夢のスピーチコンテスト、子供縁日、起業家体験等)を実施 【主な会場】神戸アリーナ、上山高原 篠山城跡など ※会場は調整中であり、今後変更の可能性あり
ひょうごの魅力をお届ける仕事体験	県内各地のフィールドパビリオンを仕事として体験 【11/3~4】丹波焼、但馬牛、醤油等 【1/19】姫裾、能 【3/2】明石海峡大橋(メンテナンス)	体験を通じて得た学びや気づきをひょうごの魅力としてまとめ、万博会場で発表



## 5 公民連携による万博子ども招待プロジェクト

- ・「大阪・関西万博」に子どもたちを招待する兵庫県の取組に賛同する企業と連携し、万博子ども招待プロジェクトを実施
- ・事務局を設置し、万博会場への訪問を希望する学校への手続きを推進

### [プロジェクトの概要]

#### 実施内容

- ・学校行事として、万博会場への訪問を希望する県内の学校へチケットを配布。
- ・兵庫県の取組に賛同する企業から、必要なチケットの寄附を受領。今後の追加希望分は県で負担。

#### 連携企業

- ・兵庫県の取組に賛同する企業
  - ▶川崎重工業株式会社
  - ▶株式会社神戸製鋼所
  - ▶シスメックス株式会社

#### 対象者数

- ・県内学校に通う、小・中学生及び高校生（特別支援学校含む）のうち訪問を希望する学校・児童生徒（約54万人）

### [プロジェクトの進捗]

#### 各学校への説明会、意向調査の実施

- R6.4より各学校長会等の場で事業の説明を行い、R6.6に各学校向けのオンライン説明会を実施
- R6.7より各学校への意向調査を開始し、R6.9に調査結果をとりまとめ、R6.10に結果を公表

全対象者数の約2割の学校が、万博会場への訪問を希望

※R6.10以降も引き続き訪問希望の調査は継続

#### <参考：連携企業との共同記者会見の実施>

プロジェクトに賛同する3社と「公民連携による万博子ども招待プロジェクト」の共同会見を令和6年4月11日に実施



#### <参考：訪問意向調査結果(9/20時点)>

- ▶意向調査回答率：約7割（約1,000校）
- ▶訪問意向学校数：約280校 ※全対象数の21%
- ▶訪問意向生徒数：約7万人 ※全対象数の13%

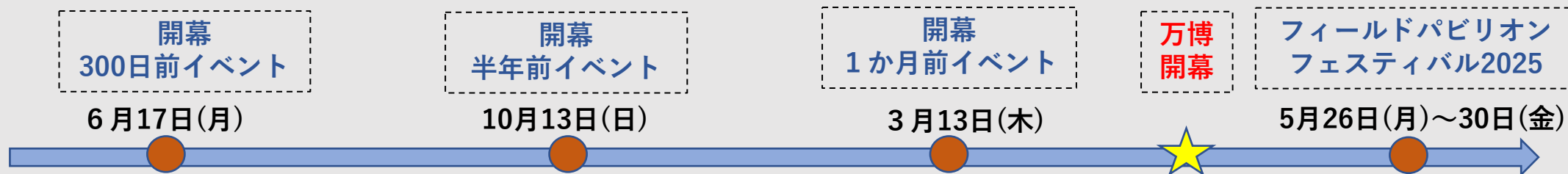
#### 各学校へのサポート

- 学校の意向を踏まえ、バス手配やパビリオン団体休憩所の予約等を事務局が対応
- 万博会場の安全対策等状況について、博覧会協会最新情報を説明会等において情報発信
- その他、県・市町教育委員会とも適宜情報共有を行い、学校や市町が抱える不安を払拭

## 6 機運醸成事業の実施

- ・万博開幕に向けた取組として、開幕300日前(6/17)、半年前(10/12-13)など節目のタイミングに万博関連のカウントダウンイベントを開催
- ・開幕1ヵ月前の節目に全県推進協議会を開催し、県内の機運を加速

### [開幕に向けた取組のイメージ]



### [300日前イベント：第3回全県推進協議会]

#### 日時

6月17日(月)14:00～16:00

#### 場所

ホテルモントレ姫路

#### 内容

ひょうごフィールドパビリオンのこれまでの活動や万博に向けた様々な主体の取組を共有し、オール兵庫としての機運を高める

- 万博を契機とした県内各地での取組の発表
- FPプレーヤーによる万博会場出展に向けた取組
- FPプレーヤー同士の連携事例発表

※参加者：約200人



### [半年前イベント：フィールドパビリオンフェスティバル2024]

#### 日時

10月12日(土)～13日(日)  
各10:00～17:00

#### 場所

神戸ハーバーランド  
(スペースシアター・デュオ神戸)

#### 内容

万博会場にひょうごフィールドパビリオンが出展して自ら発信する「ひょうごフィールドパビリオンフェスティバル2025」のプレイベントとして神戸ハーバーランドで開催。本番さながらの環境で、展示や体験やステージイベントなど、各々の活動を発信

※参加者：約5,000人

